

被災地・宮城を中心に着々と店舗を増やし続けている、赤い看板の美容室をご存知でしょうか。2018年10月現在22店舗を展開する「ラポールヘア」の1号店は、東日本大震災から約半年後、石巻市にオープンしました。手掛けたのは東北に縁もゆかりもなかった当時35歳の若手経営者。事業を始めたきっかけ、その思いと展望を伺いました。



早瀬 渉代表取締役。「東北は事業をスタートするのにちょうどいい地域。ポテンシャルがたくさんあるのを感じます」と話す

東日本大震災 経営者としてできることを

東日本大震災から約半年。まだガレキも片付いていない11年10月にラポールヘアの1号店をオープンさせたと同じでした。なぜこの時期にオープンを？

早瀬 渉代表取締役(以下早瀬) 私は当時、東京で大手美容室グループ「モッズヘア」の営業統括役員として働いていました。すぐに東北の店舗に安否確認をしました。全く連絡が取れない。ニュースではどんどん被害の桁が上がっていく。大変なことが起きている、と思いました。「これは、大きな社会問題が発生する災害だ、経営側の人間として自分は何をすべきなんだろう」と考え、経営の歴史をさかのぼると、大きな災害とその復興を機に新しい事業を展開する経営者が多いことが分かりました。経営者の使命は、社会の問題を解決することです。私は、美容の世界で雇用を創出することで、東北を支援したいと、3月の下旬には新事業を始める決意をしました。

ご出身は東北ではないそうですが、宮城には来たことがあったのでしょうか？

早瀬 それが、なかったんですよ(笑)。宮城に足を踏み入れたのは、11年5月が初めてでした。1号店に石巻を選んだのは、東北最大の被災地だと言われていたからです。石巻だけで、約600人の美容師が店を流され、顧客を失っていたんです。今、経営者として何かするならここだと思いました。

美容室が 地域の情報交換の場に

美容室の復興がなかなか進まない中、10月のオープン。地域の方々に感謝されたのではないのでしょうか

「気軽にいつでも来てほしい」 地域に寄り添い続ける美容室



「ラポールヘア仙台荒井店」は、ショッピングエリアの中にある。親子連れの利用が多いそう



店内に併設されている託児室。スタッフやお客さんのお子さんを預けられる

早瀬 そうですね。お客さまの第1号は70代のおばあさまでした。オープンの2時間前から並んでくれたんですよ。カットが終わって会計したとき、「近くにできて、良かったわあ」って、なんとも表現しがたい声で言われたのが今も印象に残っています。行きつけの美容室も閉店してしまったんでしょうね。寂しそうで、でもうれしそうで。それに、待合室が情報交換の場になっていたのも感動しました。「あんだ、生きてたの!」って。美容室を始めて良かったなあと思いました。

低価格は、 お客さまはもちろん 経営者にもメリットが!?

ラポールヘアは、予約なしでも対応してくれて、低価格なのも特徴ですね。とても利用しやすい美容室であるように感じます。取材中、思いついたように入ってきたお客さまが、ドライカットだけで、15分ほどで帰っていくところを見ました

早瀬 ラポールヘアは、経営者とスタッフ、お客さまのメリットをイコールにしたいと思っています。低価格であるというのは、一見お客さまにとってだけメリットがあるように思えますが、経営者やスタッフにとってもメリットがあるんですよ。

と、いうと…?

早瀬 今、日本には「潜在美容師」と呼ばれる、働いていない美容師が50万人いると言われてます。多くが結婚や出産、ハードな仕事が難しくなり辞めてしまった。ラポールヘアは、そういう

地域、お客さま、スタッフ みんなが笑顔になる美容室を目指して

生まれて、美容師として復帰したいとは思いつもなかなかきっかけがなかった時、近くにラポールヘアができて、思い切って応募しました。お客さまに出会える幸せをもう一度味わえて、とてもうれしいです。勤務中は、2歳になる息子をお店の託児室に預けて、スタッフの皆さんにかわいがっていただいています。

ラポールヘアには、スタッフや、お客さまのお子さんを預けることができる、無料の託児室があるのも特徴ですね。近くに子どもがいる環境で働けるのは、安心ですね

Sさん はい!いつでも様子を見ることができるので、やっぱり安心です。息子は、お客さまのお子さんと遊んだりできて、いろんな子と出会うので刺激になっているようです。働いている姿を見せられるのもいいですね。

ありがとうございます!
濱辺さんは今の店舗で美容師として勤務する前に、他店舗の託児室で働いていたそうですね



最初はパートだったが、もう少し頑張りたいと勤務形態を変えたというスタッフの濱辺さん

濱辺さん ラポールヘアで働く前は美容師をしていましたが、美容師以外の仕事をしてみたくて、託児室で働いていました。いろいろなお子さんに出会えて楽しかったですし、お母さん方にはとても感謝されました。お子さんを心配することなく、きれいになれるんですもんね。そのうち、美容師に戻りたくなくて、今のお店ができたのを機に美容師に復帰しました。2人の子どもにお金がかかる時期なので、たくさん稼ごうと思う、目標を持って勤務しています。みんなイキイキ働いているのがいいですね!



キャリアのあるスタッフが確かな技術を提供する。シャンプーから仕上げまで一人で行う

仙台・宮城の気になるBGMをお届け!

【ウェブマガジンコンテンツ】●仙台に能面師あり! 明治から続く人形作り二代野川北山氏●漫画家・宮崎夏次系が描く宮城を舞台にしたBGMのストーリー ●辛党必見! 印度カレー子が教えるオリジナル辛味スパイスの探求 ●マルチラクターライター・moory works特製仙台市青葉区支倉町サンドウィッチ ●音楽を聴きながらウェブ記事が読める「BGM of "BGM"」東北にゆかりのある音楽家による楽曲たち

毎日更新中!▶

BGM仙台

検索



最新情報はBGM公式SNSでチェック!



@bgm.official



@bgm_m_official



@bgm_m_official